
Technical Data Report

Page: 1/2

フィキサー #104EA

《無黄変型ブロックイソシアネート中温（120℃以上）架橋剤》

【背景】

フィキサー #104EAは、当社独自の技術により開発した無黄変型ブロックイソシアネート架橋剤です。

ブロックイソシアネートタイプの架橋剤は、活性イソシアネート基がブロック剤で保護されており、通常の状態では安定を保ちますが、加熱処理によってブロック剤が解離し、イソシアネート基が再生して硬化、架橋反応します。

フィキサー #104EAは、従来の同じタイプの架橋剤よりもブロック解離温度が約20℃低いため、従来のものよりも架橋効果の向上が可能です。

【性状】

外 観 : 淡青色水溶液
組 成 : 無黄変型ブロックイソシアネート
不揮発量 : 約27%
P H : 7.0～8.0
粘 度 : 1000 mPa・s 以下（25℃）
イオン性 : アニオン

【特長】

1. メラミン架橋剤や従来のブロックイソシアネート架橋剤のように、ホルマリンやスズ等を含まないエコタイプです。
2. 従来のブロックイソシアネート架橋剤よりも低温（120℃以上）でブロック剤が解離します。
3. 熱や光、NOx ガスによる黄変がほとんどありません。
4. 一液化が可能でポットライフの問題がありません。
5. 弊社の架橋剤（フィキサー #109）の脱NMP（N-メチル-2-ピロリドン）品です。

株式会社 村山化学研究所 MURAYAMA CHEMICAL LABORATORY CO., LTD.

<本社> 〒629-0152

<Head office> 3, kamikawaharada, Oyabu, Yagi-cho,

京都府南丹市八木町大藪上河原田3番地

Nantan-city, kyoto, 629-0152 JAPAN

TEL (0771) 42-5248 / FAX (0771) 42-5148

E-mail : mc8888@paw.hi-ho.ne.jp

Technical Data Report

フィキサー #104EA Page: 2/2

【用途】

- 水系樹脂（アクリル・ポリエステル・ウレタン・酢ビ・ラテックス等）の耐水性、耐熱性、接着性等の向上
- ポリビニルアルコール等の水溶性樹脂の不溶化（添加量 5%以上が必要です。）
- 上記以外にも用途は多数あると考えられます。一度、お試し頂ければ幸いです。

【使用方法】

1. エマルジョンまたは水溶性樹脂にそのまま添加して下さい。
2. 添加量は一般的には、0.5%～5%での御使用をお薦めします。（樹脂の種類や固形量、用途により調整して下さい。）
3. 架橋効果を発揮するには、120℃以上の熱処理が必要です。（より高温の方が、より大きい効果が得られます。）

上記データは、当社の実験的試験資料に基くものです。
実際の使用にあたっては、十分な確認試験のうえ御使用下さい。